

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒のプランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させるおそれがあるコクロディニウム ポリクリコイデスが最大で4細胞/ml、二枚貝を着色させる可能性のあるミリオネクタ ルブラが最大で276細胞/ml確認されました。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で8細胞/ml確認されました。

ミリオネクタ ルブラが増加傾向にあります。宿毛湾において、今までミリオネクタ ルブラによる魚類への被害は確認されていませんが、十分注意してください。また、この種の死骸が腐敗して貧酸素水塊（溶存酸素の低下）を発生させることもあります。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※（本日は、海水1mlでプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (12:40~13:35) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存 酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス *1	ギムノディニウム カテナータム *2	アレキサンド リウム属 *3	ミリオネクタ ルブラ
ヒロウラ(下図①) 透明度:5m 採水時間:13:25	0	22.6	32.2	7.35	0	0	0	94
	5	21.1	34.5	7.71	0	0	0	0
	10	20.5	34.6	6.73	0	8	0	0
栄喜湾内(下図②) 透明度:6m 採水時間:13:05	0	22.8	32.5	8.25	0	0	0	276
	5	20.7	34.6	7.41	4	0	0	0
	10	20.5	34.6	6.24	0	0	0	8
シラハエ(下図④) 透明度:6.5m 採水時間:12:50	0	22.0	32.9	7.57	0	0	0	42
	5	21.0	34.5	7.45	4	0	0	0
	10	20.7	34.6	7.08	0	0	0	8
宿毛湾中央(下図⑤) 透明度:7.5m 採水時間:12:40	0	21.9	33.2	7.51	0	0	0	21
	5	20.9	34.5	7.35	0	0	0	2
	10	20.8	34.6	7.24	0	0	0	0
田ノ浦(下図⑧) 透明度:-m 採水時間:13:35	4	21.3	34.5	7.36	0	0	0	0

*1：魚類を死滅させる恐れがある種 *2：魚類を弱らせる可能性がある種

*3：麻痺性貝毒の原因種

